



第3回常任理事会

日時 平成23年5月10日（火）18：00～19：20
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、北野・渡邊・三戸・小山・目黒・深澤・直江・橋本・前川・水谷・山科・岡部・伊藤各常任理事、水元・中村・大口各監事（事務局：島影事務局長ほか12名）

協議事項

第1号 北海道社会保険診療報酬請求書審査委員会委員の推薦に関する件（橋本常任理事）

関係郡市医師会、専門医会から推薦のあった診療担当者代表50名（委嘱時の年齢70歳未満）を、支払基金支部長に推薦することと決定。任期は平成23年6月1日から平成25年5月31日の2年間。

第2号 日本産業カウンセラー協会北海道支部「メンタルヘルス対策支援センター地域メンタルヘルス対策推進特別アドバイザー」の推薦に関する件（深澤常任理事）

小山常任理事を推薦することと決定。

第3号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡邊常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座48件、道医認定生涯教育講座35件、合計83件を承認することと決定。

第4号 第2回理事会の開催に関する件（深澤常任理事）

5月28日（土）午後4時から北海道医師会館9階理事会室で開催することと決定。

第5号 第1回郡市医師会長協議会の開催に関する件（深澤常任理事）

6月18日（土）午後4時から北海道医師会館8階会議室で開催することと決定。

報告事項

1. 東北地方太平洋沖地震被災地視察〔4月28日（木）・29日（金・祝）、宮城県・岩手県〕について（目黒常任理事）
 当会から日本医師会災害医療チーム（JMAT）を派

遣している岩手県山田町および北海道の依頼により医療救護班を派遣している宮城県気仙沼市の視察を行った。また、岩手県医師会、岩手県精神保健福祉センターならびに山田町副町長と打合せをし、被災状況や今後の対応等について意見交換した。

2. 日医各委員会報告

(1) 産業保健委員会〔4月28日（木）テレビ会議〕について（小山常任理事）

会長諮問「地域産業保健センターと産業保健推進センター並びにメンタルヘルス対策支援センターの再構築と医師会のかかわり方」に答えるべく種々意見交換を行った（なお、今回の常任理事会の中で、小職より日医会長諮問事項の背景について解説した。）。

3. 中央情勢報告（直江常任理事）

経済同友会が3月30日にまとめた提言では、医療・福祉・年金の各制度のナショナルミニマムを最低限に抑え、不足部分を民間の力を利用し、自己決定で行えるとする考え方である。経済力により受けられる医療が決定することを意味し、混合診療の全面解禁を進め、国民皆保険制度の崩壊を進めるものであり、当会としてはこの提言に同意できない。

4. その他

(1) 役員緊急連絡網について（深澤常任理事）

常任理事会メンバーに関する緊急事態発生時の連絡体制について了承した。

道総医協関連事項（三宅副会長）

1. 第1回地域医療専門委員会医療施設整備等検討委員会〔4月27日（水）〕について

（渡邊常任理事）

平成23年度医療提供体制施設整備交付金について、3施設・4事業への配分額が決定された。

第4回常任理事会

日時 平成23年5月24日（火）18：00～20：48
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、北野・渡邊・三戸・目黒・藤井・深澤・直江・橋本・前川・水谷・山科・岡部・伊藤各常任理事、水元・中村・大口各監事（事務局：島影事務局長ほか12名）

協議事項

第1号 平成22年度一般会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第2号 平成22年度救急医療対策費特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第3号 平成22年度社保対処費特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第4号 平成22年度収益事業特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第5号 平成22年度会員共済特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第6号 平成22年度育英資金特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第7号 平成22年度決算総括表に関する件
（三戸常任理事）

第8号 収益事業の税務申告に関する件
（三戸常任理事）

平成22年度一般会計ほか特別会計の収支決算書ならびに決算総括表を一括提案説明。監事による内部・外部監査報告にもとづき提案どおり承認決定。

第9号 平成23年度道医・日医会費減免申請に関する件（深澤常任理事）

道医会費減免申請者 高齢免除1,008名、一般減免12名、研修医減免6名、合計1,026名、免除額26,776,000円。日医会費減免申請者 高齢免除450名、一般免除13名、合計463名、免除額14,242,000円。以上の減免を承認決定。

第10号 母体保護法医師指定に関する件
（深澤常任理事）

5月の審査委員会で指定「可」とされた再審1名の申請者を指定医師とすることに決定。

第11号 理事会に設置の定款等検討委員会（小委員会）の委員補充に関する件（深澤常任理事）

山科常任理事（情報広報部長）を追加補充することと決定。

第12号 北海道医師会各種部会・委員会委員の委嘱に関する件（深澤常任理事）

各郡市医師会および医育機関医師会から推薦を受けた各部会、委員会委員を名簿のとおり委嘱することと決定。

第13号 北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画検討協議会委員の推薦に関する件
（深澤常任理事）

三宅副会長を推薦することと決定。

第14号 医療安全対策推進委員会の設置等に関する件（水谷常任理事）

従来の「医療安全対策委員会」と「診療情報提供推進委員会」を効率よく運営していくために、この二つの委員会を統合して、新たに「医療安全対策推進委員会」を設置することとし、委員会規程および委員を決定。

第15号 女性医師等支援相談窓口の開設に関する件
（藤井常任理事）

女性医師等就労支援事業の一環として、育児や介護と仕事を両立させる上での問題や、長期間休職してしまった方の復職など医師が抱えるさまざまな悩みについて対応すべく「女性医師等支援相談窓口」を6月15日から開設することと決定。

第16号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡邊常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座32件、道医認定生

涯教育講座39件、合計71件を承認することと決定。

第17号 第1回郡市医師会会長協議会の議題に関する件（深澤常任理事）

6月18日（土）午後4時から北海道医師会館で開催する標記会議の提出議題を決定。

第18号 第2回理事会の議題に関する件
（深澤常任理事）

5月28日（土）午後4時から北海道医師会館9階理事会室で開催する標記会議の提出議題を決定。

第19号 その他

○ 6月行事予定に関する件（事務局）

報告事項

1. 監査報告（内部：水元監事、外部：中村監事）

監事の監査（内部監査）、独立監査人の監査（外部監査）の結果について、会計収支状況や財政状況等がそれぞれ適正に処理されている旨の報告があった。

2. 日医理事会報告（長瀬会長）

協議等に関しては、すでに日医速報で報じており、そちらを参照願いたい。なお、事前の打合せにて、同時改定見送りの判断に至る経緯、JMAT派遣のあり方について等意見を交換した。

3. 日医各委員会報告

(1) 勤務医委員会 [5月13日（金）] について

（岡部常任理事）

当委員会が事前に意見を求められていた、日医医療事故調査に関する検討委員会が取りまとめた「医療事故調査制度についての提言骨子（案）」に関し、意見交換を行った。また、全国医師会勤務医部会連絡協議会（10月29日・富山市）の内容確認ならびに勤務医座談会出席者の報告があり、その後、勤務医委員会答申作成にむけ協議を行った。

(2) 医療安全対策委員会 [5月19日（木）] について

（橋本常任理事）

各委員からのプロジェクトの進捗状況の報告後、採血・静脈注射時に起こる神経損傷の予防について意見交換を行った。また、医療事故防止・患者安全推進学会から、医療事故削減戦略システム冊子を改訂する際の要望などについて報告があった。

(3) 日医ニュース編集WG [5月19日（木）] について（山科常任理事）

TV会議システムにより参加した。最初に6月分の日医ニュース企画案を検討し、5月号に広島県、20月号に大阪府からの東日本大震災におけるJMATの報告記事を追加することを決定した。次いで、5月分の日医ニュースの評価を行った。最後に、6月開催の広報委員会に向けて、日医ニュースのさらなる充実に向けた議論をメーリングリスト上で行うことを申し合わせて閉会した。

4. 中央情勢報告（直江常任理事）

「社会保障改革について」

厚生労働省が、5月12日に「社会保障改革に関する集中検討会議」に提出した社会保障改革案は、6月にまとめられる予定の政府案のたたき台になるものである。項目を列挙しているが、今まで各会議等で問題点が指摘されたものであり、社会保障の範囲が縮小されるような方向性が示され、経済的理由により医療が受けられない問題がさらに深刻化する可能性があり、改革案の妥当性に疑問がある。

5. 各部報告

(1) 「北海道医師会新型インフルエンザ対策本部」の解散について（岡部常任理事）

過日（5月11日）開催の第1回地域保健部担当理事会において協議した結果、国と北海道の対策本部が昨年8月～9月にかけて廃止されたことから、本年5月24日をもって当会新型インフルエンザ対策本部の解散を決定することとした。

(2) 北海道有朋高等学校（通信制）の生徒健康診断について（岡部常任理事）

同校（札幌市北区）は通信制のため道内32校の協力を得ながらスクーリングを実施しているところであるが、設置当初より受講生の定期健康診断が未実施（本校を除く）であった。過日（5月11日）開催の第1回地域保健部担当理事会において北海道教育庁からの説明・協力依頼を受け協議した結果、検査項目・健診単価を含めた契約書を石狩教育局長と当会会長との間で取り交わした上で定期健康診断を実施することとし、近く、本件にご協力いただける医療機関の取りまとめを各郡市医師会へ依頼することとなった。

(3) 第1回産業保健部担当理事会〔5月17日（火）〕について（直江常任理事）

例年実施している産業保健研修会については、本年8月～来年1月にかけて合計4回（北見市、帯広市、旭川市、札幌市）の開催を決定した。また、北海道の補助事業である「平成23年度北海道地域自殺対策緊急強化推進事業」の中の「うつ病医療体制強化事業」（新規）を当会が実施することとした（主な事業内容は、精神科医と一般かかりつけ医の連携強化など）。

6. その他

(1) 第1回都道府県医師会長協議会〔6月21日（火）〕の協議議題の提出について

（深澤常任理事）

日医都道府県医師会長協議会への議題提出期限について確認した。

第2回理事会

日時 平成23年5月28日（土）16:00～18:38
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、北野・渡邊・三戸・目黒・藤井・深澤・直江・橋本・水谷・岡部・伊藤各常任理事、山光・島田・伊藤・津田・倉増・山下・古屋・堀・杉元・飯塚各理事、中村・大口各監事、塩野議長、本間副議長。
（事務局：島影事務局長ほか12名）

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 報告事項

(1) 監査報告（内部：大口監事、外部：中村監事）

協議事項第1号から第8号の平成22年度会計収支決算の説明後、監事の監査（内部監査）、独立監査人の監査（外部監査）の結果について、会計収支状況や財政状況等がそれぞれ適正に処理されている旨の報告があった。

(2) 第124回日本医師会定例代議員会について

（三宅・宮本・畑各副会長）

原中会長挨拶と会務報告の後、議案審議では、平成23年度事業計画と平成23年度予算を含む4議案が承認された。続いて、代表質問（8件）が行われ、当ブロックでは、畑代議員から「医師の養成制度と医師供給体制について」を行った。その後、緊急動議として金井代議員（埼玉県）から「東日本大震災に関する決議」が出されたが、その中の「来年度の診療報酬・介護報酬改定を行わない」とする記述に関し、さまざま意見が出され紛糾したため決議を取りまとめるには至らず、本件の対応については執行部に一任することになった。また個人質問は16件の予定であったが、当ブロックの中田代議員から「地域医療支援病院について」、松家代議員から「患者窓口負担の軽減について」の個人質問が終わったところで、終了予定時刻を大幅に超えたためこれ以上の時間延長は無理であるとする意見が大半を占めたため、未回答の質問については後日文書で回答することになり閉会となった。

(3) 東北地方太平洋沖地震被災地視察〔4月28日（木）・29日（金・祝）・宮城県・岩手県〕について（目黒常任理事）

当会から日本医師会災害医療チーム（JMAT）を派遣している岩手県山田町および北海道の依頼により医療救護班を派遣している宮城県気仙沼市の視察を行った。また、岩手県医師会、岩手県精神保健福祉センターならびに山田町副町長と打合せをし、被災状況や今後の対応等につ

いて意見交換した。なお、岩手県医師会との調整により、岩手県山田町への派遣は6月13日で終了し、盛岡市医師会に引き継ぐ予定である。

(4) 日医理事会報告（長瀬会長）

協議等に関しては、すでに日医速報で報じており、そちらを参照願いたい。なお、事前の打合せ会にて、同時改定見送りの判断に至る経緯、JMAT派遣のあり方について等意見を交換した。

(5) 日医各委員会報告

1) 乳幼児保健検討委員会〔5月18日（水）〕について（津田理事）

会長諮問「保育園保健の充実に向けて医師会はどう関わるべきか」に答えるべく、1) 保育施設における保健・医療のあり方のドラフト・提言、2) 保育園医の組織化・機能強化に関するアンケート調査票（案）、3) 震災後の小児医療、以上3点をテーマに協議した。

2) 健康食品安全情報システム委員会・国民生活安全対策委員会〔5月20日（金）〕について（増田日医委員）

健康食品安全情報システム委員会（本年2月、国民生活安全対策委員会の小委員会として設置）については、健康被害3事例の報告を受け判定を行った。今後とも、できるだけ多くの事例を収集して広く国民へ情報提供していく方針。国民生活安全対策委員会については、放射線医学総合研究所理事・緊急被ばく医療研究センター長の明石真言氏より「放射線と国民生活について（東日本大震災を受けて）」をテーマに講演があり、その後、会長諮問「『国民の健康で安全な生活』の確保に向け、医師会として何をすべきか、何ができるか。～国民が生活する上で生命・健康に脅威となる重大な事象の検証及びその対策～」に答えるべく協議した。

3) 公衆衛生・がん対策推進委員会〔5月26日（木）〕について（畑副会長）

本委員会での検討を受け、今回の常任理事会の中で、小職より以下の点につき発言した。

都道府県別特定健康診査実施率をもとに道内の低迷する受診状況およびその問題点、ならびに「がん検診受診率50%以上」を達成するためには、職域検診のデータをいかに取り込むかにかかっていることについて解説した。また、がん診療連携拠点病院の整備状況と診療報酬加算項目等につき情報を確認し、今後は、道内全域でクリティカルパスを活用する方向で進めていくべきであることを強調した。

4) 学校保健委員会〔5月26日（木）〕について（三戸常任理事）

1) 震災対応に関する文部科学行政について、2) 学校の子どもの放射線問題に対するアプローチについて、3) 学校保健功労叙勲候補者の推薦基準の確認について、4) 平成23年度学校保健講習会（平成24年2月18日予定）の企画について、5) 会長諮問「地域医療の一環としての学校保健活動のあり方と勤務医の参加」、以上5点につき協議した。

4. 承認事項

(1) 東北地方太平洋沖地震に係る支援金について（長瀬会長）

被災された5県に対し支援金総額1,900万円を送付した旨の報告がなされ承認決定。

(2) 理事会に設置の定款等検討委員会（小委員会）の委員補充について（深澤常任理事）

山科常任理事（情報広報部長）を追加補充することと承認決定。

(3) 外部各委員会等委員の推薦について

（深澤常任理事）

北海道高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画検討協議会委員に三宅副会長を推薦することと承認決定。

(4) 北海道社会保険診療報酬請求書審査委員会委員の推薦について（橋本常任理事）

関係郡市医師会、専門医会から推薦のあった診療担当者代表50名（委嘱時の年齢70歳未満）を、支払基金支部長に推薦することと決定。任期は平成23年6月1日から平成25年5月31日の2年間。

5. 協議事項

第1号 平成22年度一般会計収支決算に関する件

（三戸常任理事）

第2号 平成22年度救急医療対策費特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第3号 平成22年度社保対処費特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第4号 平成22年度収益事業特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第5号 平成22年度会員共済特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第6号 平成22年度育英資金特別会計収支決算に関する件（三戸常任理事）

第7号 平成22年度決算総括表に関する件

（三戸常任理事）

第8号 収益事業の税務申告に関する件

（三戸常任理事）

平成22年度一般会計ほか特別会計の収支決算書ならびに決算総括表を一括提案説明。監事による内部・外部監査報告書にもとづき提案どおり決定。

第9号 平成23年度道医・日医会費減免申請に関する件（深澤常任理事）

道医会費減免申請者 高齢免除1,008名、一般減免

12名、研修医減免6名、合計1,026名、免除額26,776,000円。日医会費減免申請者 高齢免除450名、一般免除13名、合計463名、免除額14,242,000円。以上の減免を決定。

第10号 北海道医師会各種部会・委員会委員の委嘱に関する件（深澤常任理事）

各都市医師会および医育機関医師会から推薦を受けた各部会、委員会委員を名簿のとおり委嘱することと決定。

第11号 医療安全対策推進委員会の設置等に関する件（深澤常任理事）

従来の「医療安全対策委員会」と「診療情報提供推進委員会」を効率よく運営していくために、この二つの委員会を統合して、新たに「医療安全対策推進委員会」を5月28日付けで設置することとし、委員会規程および委員を決定し、併せて旧委員会規程および要綱を同じく5月28日付をもって廃止するこ

とと決定。

第12号 女性医師等支援相談窓口の開設に関する件（藤井常任理事）

女性医師等就労支援事業の一環として、育児や介護と仕事を両立させる上での問題や、長期間休職してしまった方の復職など医師が抱えるさまざまな悩みについて対応すべく「女性医師等支援相談窓口」を6月15日から開設し、今年度は育児サポートを重点項目とすることと決定。

第13号 第1回都市医師会長協議会の開催に関する件（深澤常任理事）

6月18日（土）午後4時から北海道医師会館8階で開催することと決定。

6. 道総医協関連事項（三宅副会長）

4月16日の第1回理事会以降の会議について報告した。

7. 閉 会

道医の動き

- | | | | |
|-------|---|--------------|---|
| 5月11日 | 地域保健部担当理事会、健康教育事業部担当理事会 | ム委員会(増田日医委員) | |
| 5月12日 | 医療保険部担当理事会、北海道厚生局との打合せ、日医公衆衛生・がん対策委員会WG(畑副会長) | 5月23日 | 三役会、生活保護医療に関する打合せ、救急医療部担当理事会 |
| 5月13日 | 事務連絡協議会、日医勤務医委員会(岡部常任理事) | 5月24日 | 第4回常任理事会、医業経営・福利厚生部担当理事会、医療政策部担当理事会 |
| 5月16日 | 内部監査 | 5月26日 | 日医公衆衛生・がん対策推進委員会(畑副会長)、日医救急災害医療対策委員会(目黒常任理事)、日医学校保健委員会(三戸常任理事) |
| 5月17日 | 産業保健部担当理事会、日医理事会(長瀬会長) | 5月27日 | 総務部・財務部合同担当理事会、日医医療政策会議(長瀬会長) |
| 5月18日 | 北海道医学大会第1回幹事会、学術部担当理事会、日医乳幼児保健検討委員会(津田理事) | 5月28日 | 第2回理事会 |
| 5月19日 | 医療関連事業部担当理事会、日本産業衛生学会(~20日、小山常任理事)、日医医療安全対策委員会(橋本常任理事)、日医ニュース編集WG(山科常任理事) | 6月1日 | 都道府県医師会環境保健担当理事連絡協議会(岡部常任理事)、日医社保診療報酬検討委員会(橋本常任理事)、医師会共同利用施設検討委員会(伊藤理事) |
| 5月20日 | 日医国民生活安全対策委員会(増田日医委員)、日医健康食品安全情報システ | 6月3日 | 日医生涯教育推進委員会(渡邊常任理事)、日本臨床救急医学会(~4日、長瀬会長、三宅副会長、目黒・深澤・水谷各常任理事) |
| | | 6月7日 | 総務部・財務部合同担当理事会 |
| | | 6月8日 | 日医労災・自賠責委員会(深澤常任理事) |
| | | 6月10日 | 緊急臨時的医師派遣事業推進協議会・運営委員会合同会議 |